※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２０

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語科	論理・表現Ⅱ	2	2	EARTHRISE English Logic and Expression Ⅱ Advanced 数研出版

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理・表現Ⅱの授業は、「話すこと（やり取り、発表）」、書くことの２技能３領域の力をつける授業である。読んだり聞いたりした内容を基に、その内容や自身の考えなどについて書いたり話したりする言語活動を多く行う。
・英語の語彙や文法については本文内容を通して学ぶとともに、実際のコミュニケーションにおいてどのように使うかを意識して学習を進めることを望む。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・興味や関心のある日常的な話題に関して、相手の発話に応答しながら簡単な会話を続けることができる。 ・興味や関心のある社会的な話題に関して、相手の意見を踏まえながら簡単な議論を続けることができる。	・日常的な話題に関する経験や描写を、考えや気持ちを交えながら、伝えることができる。 ・日常的な話題に関する情報に基づいた説明を、相手の理解に配慮しながら、伝えることができる。 ・社会的な話題に関する情報に基づいた説明を、相手の理解に配慮しながら、伝えることができる。	・日常的な話題に関する経験や描写を、考えや気持ちを交えながら、話を整理して書くことができる。 ・社会的話題に関して、相手にわかりやすいように考えを整理して、意見を展開して書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、読むこと、聞くこと、書くこと、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じ、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や聞き手の意図などを的確に理解し、これらを活用して適切に表現し、伝え合える。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手、聞き手、書き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesson 1-1 “Have you ever experienced any cultural differences?” Lesson 1-2 “Where do you usually buy things?” Lesson 1-3 “International events and cultural exchange” Lesson 1-4 “How have you been lately?”	書くこと	a: 本課で学習する文法（さまざまな主語の形、さまざまな動詞の形、名詞の働きをする表現、形容詞の働きをする表現）や新語の形式、意味、使い方を理解している。 b: 日常的な話題（日本・外国の文化や習慣、買い物の習慣、学校での活動、自分の性格や将来の希望）について、基本的な語句や表現を用いて書けている。 c: 日常的な話題（日本・外国の文化や習慣、買い物の習慣、学校での活動、自分の性格や将来の希望）について、基本的な語句や表現を用いて書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
		話すこと （発表） （やり取り）	a: 本課で学習する文法（さまざまな主語の形、さまざまな動詞の形、名詞の働きをする表現、形容詞の働きをする表現）や新語の形式、意味、使い方を理解している。 b: 日常的な話題（日本・外国の文化や習慣、買い物の習慣、学校での活動、自分の性格や将来の希望）について、基本的な語句や表現を用いて、インタビューで質問したり、質問に答えたりしている。 c: 日常的な話題（日本・外国の文化や習慣、買い物の習慣、学校での活動、自分の性格や将来の希望）について、基本的な語句や表現を用いて、インタビューで質問したり、質問に答えようとしている。	スピーキング テスト
	中間考査			
	Lesson 1-5 “How do you watch movies and things?” Lesson 2-1 “Making life better” Lesson 2-2 “Good eating habits” Lesson 2-3 “Visiting a new place”	書くこと	a: 本課で学習する文法（副詞の働きをする表現、感情を表す表現、助言・忠告・必要・義務を表す表現、勧誘・提案・依頼を表す表現）や新語の形式、意味、使い方を理解している。 b: 日常的な話題（動画・映画・本、旅行ツアー）、社会的な話題（地域・学校の課題、食品ロス）について、まとまりのある文章を書いている。 c: 日常的な話題（動画・映画・本、旅行ツアー）、社会的な話題（地域・学校の課題、食品ロス）について、まとまりのある文章を書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
		話すこと （発表） （やり取り）	a: 本課で学習する文法（副詞の働きをする表現、感情を表す表現、助言・忠告・必要・義務を表す表現、勧誘・提案・依頼を表す表現）や新語の形式、意味、使い方を理解している。 b: 日常的な話題（動画・映画・本、旅行ツアー）、社会的な話題（地域・学校の課題、食品ロス）について、基本的な語句や表現を用いて、伝え合っている。 c: 日常的な話題（動画・映画・本、旅行ツアー）、社会的な話題（地域・学校の課題、食品ロス）について、基本的な語句や表現を用いて、伝え合おうとしている。	スピーキング テスト
	期末考査			
後期	Lesson 2-4 “Where would you like to live in the future?” Lesson 2-5 “Which candidate is the right person?” Lesson 3-1 “Advertising a language school” Lesson 3-2 “Inventions and discoveries”	書くこと	a: 本課で学習する文法（賛成・反対を表す表現、意見・希望を述べる表現、文と文をつなぐ表現、例示・列挙を表す表現）や新語の形式、意味、使い方を理解している。 b: 日常的な話題（将来の居住地(都会・田舎・外国)）、社会的な話題（選挙、商品広告、発明・科学的発見）について、自身の考えを明確にし、まとまりのある文章を書いている。 c: 日常的な話題（将来の居住地(都会・田舎・外国)）、社会的な話題（選挙、商品広告、発明・科学的発見）について、自身の考えを明確にし、まとまりのある文章を書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
		話すこと （発表） （やり取り）	a: 本課で学習する文法（賛成・反対を表す表現、意見・希望を述べる表現、文と文をつなぐ表現、例示・列挙を表す表現）や新語の形式、意味、使い方を理解している。 b: 日常的な話題（将来の居住地(都会・田舎・外国)）、社会的な話題（選挙、商品広告、発明・科学的発見）について、主体的に自身の考えを伝え合うやり取りを続けている。 c: 日常的な話題（将来の居住地(都会・田舎・外国)）、社会的な話題（選挙、商品広告、発明・科学的発見）について、主体的に自身の考えを伝え合うやり取りを続けようとしている。	スピーキング テスト
	中間考査			

※令和４年度以降入学生用

	Lesson 3-3 “How people use their smartphones” Lesson 3-4 “Our accommodation in Okinawa” Lesson 3-5 “Getting ready for high school exams”	書くこと	a: 本課で学習する文法（比較・対照を表す表現、原因・結果を表す表現、時間的順序・手順を表す表現）や新語の形式、意味、使い方を理解している。 b: 日常的な話題（スマートフォンの使用の是非、宿泊先・施設、テストのための準備）について、明確な自身の考えを理由や根拠とともに、まとまりのある文章を書いている。 c: 日常的な話題（スマートフォンの使用の是非、宿泊先・施設、テストのための準備）について、明確な自身の考えを理由や根拠とともに、まとまりのある文章を書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
		話すこと （発表） （やり取り）	a: 本課で学習する文法（比較・対照を表す表現、原因・結果を表す表現、時間的順序・手順を表す表現）や新語の形式、意味、使い方を理解している。 b: 日常的な話題（スマートフォンの使用の是非、宿泊先・施設、テストのための準備）について、主体的に自身の考え、その理由や根拠を伝え合うやり取りを続けている。 c: 日常的な話題（スマートフォンの使用の是非、宿泊先・施設、テストのための準備）について、主体的に自身の考え、その理由や根拠を伝え合うやり取りを続けようとしている。	スピーキング テスト
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度